

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:英語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(修士課程)

答えはすべて問題の下にある空欄に書いてください。選択問題では該当する記号に○をつけてください。

1. 以下の英文を読み、設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:英語)

2019 年 2 月 16 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(出典: *The Japan Times*, May 24th, 2018. <https://www.japantimes.co.jp/opinion/2018/05/24/editorials/japans-daunting-long-term-social-welfare-costs/#.XFpmIrmP6M8>)

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:英語)

2019 年 2 月 16 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 1 下線部(1)の *graying* のこの文脈での意味を、簡単な英語で表現せよ。

問 2 下線部(2)の英文を日本語に訳せ。

問 3 下線部(3)の *called for* を他の英語表現で言い換えるとき、適切なものはどれか。以下から選べ。

A. demanded B. included C. brought D. regained

問 4 下線部(4)の *the premiums that people pay* は具体的には何を指しているか。日本語で答えよ。

問 5 下線部(5)の英文を日本語に訳せ。

問 6 下線部(6)の *they* は本文中の何を指しているか。該当する英語表現を抜き出して答えよ。

問 7 下線部(7)の専門家の意見では、費用の増加分をカバーするために消費税は結局、何パーセントにすべきだとされているか。英語または日本語で答えよ。

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:英語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問8 下線部(8)のこの文脈における weighed の意味とほぼ同じ意味の別の英語の語をひとつ書け。(なお、活用形も同じにすること。)

問9 下線部(9)の英文を日本語に訳せ。

2. 次の英文を読んで問に答えなさい。なお、[A]～[F]は段落記号です。(*がある語には本文末尾に注があります。)

【引用部分は削除しています】

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:英語)

2019 年 2 月 16 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(出典 : Porter, Roy. (2002) *Blood and Guts: A Short History of Medicine*. Pp. 3-6. (出題の都合で一部変更))

語句 Neolithic 新石器時代の ; rhino-virus ライノウィルス ; measles はしか ; rinderpest 牛疫 ; spongiform 海綿状 ; encephalopathy 脳症 ; vermin 害獣 ; salmonella サルモネラ ; faecally polluted water 排泄物で汚染された水 ; polio ポリオ ; cholera コレラ ; typhoid 腸チフス ; hepatitis A 型肝炎 ; whooping cough 百日咳 ; diphtheria ジフテリア ; toxic fungus 毒性の菌類 ; rodent excrement げっ歯類の排泄物

問 10 下線部(10)の代名詞が指すものは何か。該当する英語表現を抜き出して答えよ。

問 11 下線部(11)について、段落[B]の内容を踏まえた上でその趣旨を日本語で説明せよ。

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:英語)

2019 年 2 月 16 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 12 下線部(12)の意味を他の英語の語句で表現せよ。

問 13 下線部(13)を日本語に訳せ。

問 14 下線部(14)が述べていることを英語あるいは日本語で説明せよ。

問 15 下線部(15)で著者はユーモラスな述べ方をしている。この点を意識しながら、日本語に訳せ。

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:日本語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題1 以下の文章を読んで、(問1)～(問4)に答えなさい。解答は、別紙解答用紙に書きなさい。

<p>【引用部分は削除しています】</p>

(出典： 京都新聞社説 2019年01月27日掲載)

(問1) 次の漢字の読みを書きなさい。(配点3点×5)

①単純労働 ②自治体 ③就労 ④不就学 ⑤支援活動

(問2) 次のひらがなを漢字で書きなさい。(配点3点×5)

(a) たぶんかきょうせい (b) せいかつしゅうかん (c) けんしょう (d) かいがいちゅうざい (e) たいおう

(問3) 下線部(I)「バブル景気」について説明しなさい。(字数は自由)(配点10点)

(問4) 下線部(II)は「インターカルチュラル・シティ」に関する説明です。具体的にはどのようなことだと考えますか。あなた自身の考えを説明しなさい。(字数は自由)(配点20点)

得点

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

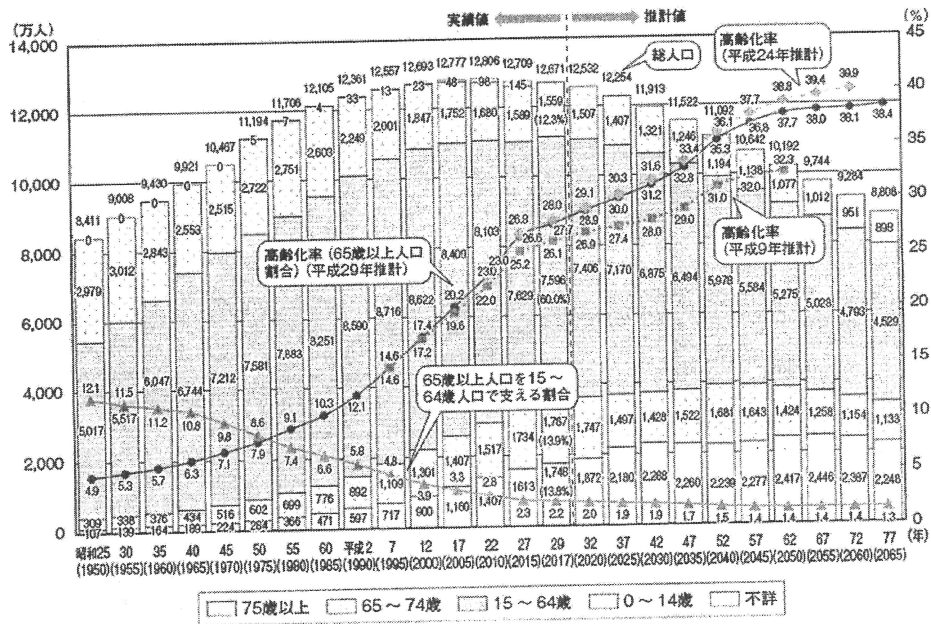
(社会学研究科 社会学専攻)

(科目名:日本語)

2019年2月16日(土)

受験番号	氏名
------	----

問題2 以下のグラフは、日本の内閣府が『平成30年版高齢社会白書(全体版)』で発表した「高齢化の推移と将来推計」です。このグラフからどのようなことが読み取ることができますか。読み取れることを300字以内にまとめなさい。(配点40点)



(内閣府 平成30年版高齢社会白書(全体版)「高齢化の現状と将来像」より
https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2018/html/zenbun/s1_1_1.html)

得点

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会学専攻 社会学コース)

(科目名:社会学概論)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【問1】 次にあげた用語のうち、A群から1つ、B群から1つを選んで、その意味について簡単に説明してください。なお、その際に選択した番号も記入してください。

A群 ① アノミー

② 社会的性格

③ 集合意識

B群 ④ 質的調査法

⑤ 有意差

⑥ 第一次資料

回 答

A 郡 番号 _____

B 郡 番号 _____

【問2】 あなたが考える社会学研究の意義について述べてください。

得点

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:英語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

(修士課程)

答えはすべて問題の下にある空欄に書いてください。選択問題では該当する記号に○をつけてください。

1. 以下の英文を読み、設問に答えなさい。

【引用部分は削除しています】

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:英語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(出典: *The Japan Times*, May 24th, 2018. <https://www.japantimes.co.jp/opinion/2018/05/24/editorials/japans-daunting-long-term-social-welfare-costs/#.XFpmIrmP6M8>)

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2019 年 2 月 16 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 1 下線部(1)の *graying* のこの文脈での意味を、簡単な英語で表現せよ。

問 2 下線部(2)の英文を日本語に訳せ。

問 3 下線部(3)の *called for* を他の英語表現で言い換えるとき、適切なものはどれか。以下から選べ。

A. demanded B. included C. brought D. regained

問 4 下線部(4)の *the premiums that people pay* は具体的には何を指しているか。日本語で答えよ。

問 5 下線部(5)の英文を日本語に訳せ。

問 6 下線部(6)の *they* は本文中の何を指しているか。該当する英語表現を抜き出して答えよ。

問 7 下線部(7)の専門家の意見では、費用の増加分をカバーするために消費税は結局、何パーセントにすべきだとされているか。英語または日本語で答えよ。

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:英語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問8 下線部(8)のこの文脈における weighed の意味とほぼ同じ意味の別の英語の語をひとつ書け。(なお、活用形も同じにすること。)

問9 下線部(9)の英文を日本語に訳せ。

2. 次の英文を読んで問に答えなさい。なお、[A]～[F]は段落記号です。(*がある語には本文末尾に注があります。)

【引用部分は削除しています】

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:英語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

【引用部分は削除しています】

(出典 : Porter, Roy. (2002) *Blood and Guts: A Short History of Medicine*. Pp. 3-6. (出題の都合で一部変更))

語句 Neolithic 新石器時代の ; rhino-virus ライノウィルス ; measles はしか ; rinderpest 牛疫 ; spongiform 海綿状 ; encephalopathy 脳症 ; vermin 害獣 ; salmonella サルモネラ ; faecally polluted water 排泄物で汚染された水 ; polio ポリオ ; cholera コレラ ; typhoid 腸チフス ; hepatitis A 型肝炎 ; whooping cough 百日咳 ; diphtheria ジフテリア ; toxic fungus 毒性の菌類 ; rodent excrement げっ歯類の排泄物

問 10 下線部(10)の代名詞が指すものは何か。該当する英語表現を抜き出して答えよ。

問 11 下線部(11)について、段落[B]の内容を踏まえた上でその趣旨を日本語で説明せよ。

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(科目名:英語)

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問 12 下線部(12)の意味を他の英語の語句で表現せよ。

問 13 下線部(13)を日本語に訳せ。

問 14 下線部(14)が述べていることを英語あるいは日本語で説明せよ。

問 15 下線部(15)で著者はユーモラスな述べ方をしている。この点を意識しながら、日本語に訳せ。

2019 年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:日本語)

2019 年 2 月 16 日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題1 以下の文章を読んで、(問1)～(問4)に答えなさい。解答は、別紙解答用紙に書きなさい。

<p>【引用部分は削除しています】</p>

(出典：京都新聞社説 2019 年 01 月 25 日掲載)

(問1) 次の漢字の読みを書きなさい。(配点 3 点×5)

①更新 ②窃盗 ③満期出所 ④服役 ⑤刑事司法

(問2) 次のひらがなを漢字で書きなさい。(配点 3 点×5)

(a) きゅうむ (b) てきはつ (c) さいはんりつ (d) にんちしょう (e) しゅうろう

(問3) 下線部(I)のような状況になった理由を、文章から類推して説明しなさい。(字数は自由) (配点 10 点)

(問4) 上の文章の内容を 200 字前後にまとめなさい。(配点 20 点)

得点

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

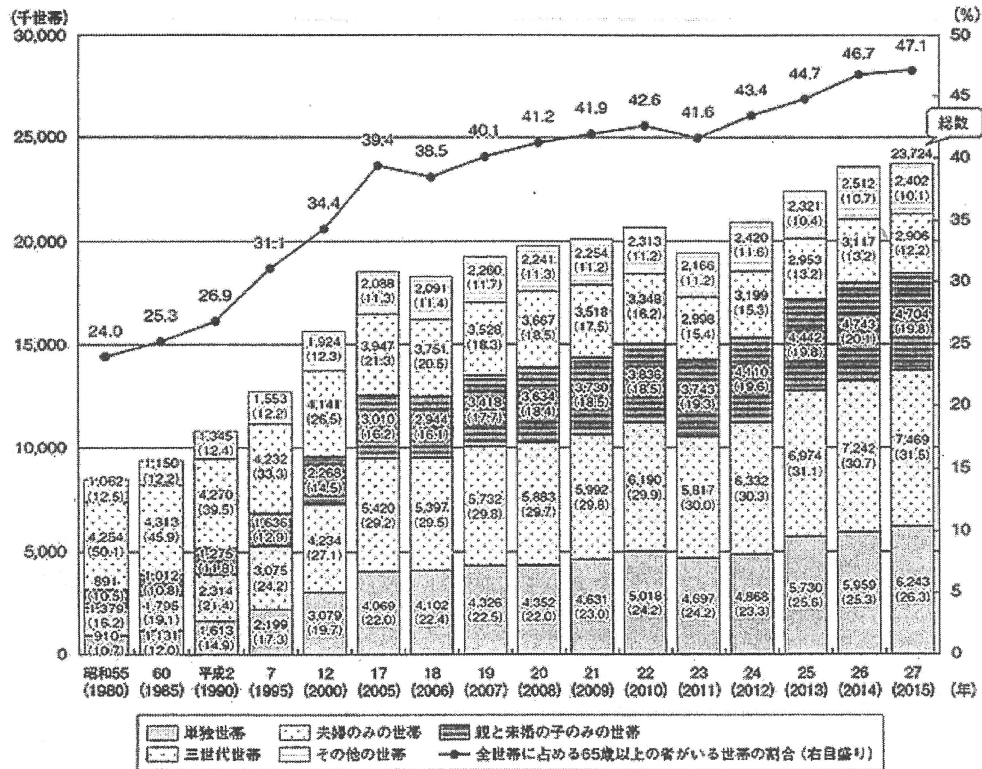
(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名: 日本語)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題2 以下のグラフは、日本の内閣府が『平成29年版高齢社会白書(全体版)』で発表した「65歳以上の者のいる世帯数及び構成割合(世帯構造別)と全世界に占める65歳以上の者がいる世帯の割合」です。このグラフからどのようなことが読み取ることができますか。300字以内にまとめなさい。(配点40点)



資料：昭和60年以前の数値は厚生省「厚生行政基礎調査」、昭和61年以降の数値は厚生労働省「国民生活基礎調査」による
 (注1) 平成7年の数値は兵庫県を除いたもの、平成23年の数値は岩手県、宮城県及び福島県を除いたもの、平成24年の数値は福島県を除いたものである。
 (注2) ()内の数字は、65歳以上の者のいる世帯総数に占める割合(%)
 (注3) 四捨五入のため合計は必ずしも一致しない。

(内閣府 平成29年版高齢社会白書(全体版)「高齢者の家族と世帯」より
https://www8.cao.go.jp/kourei/whitepaper/w-2017/html/zenbun/si_2_1.html)

得点

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:社会福祉原論)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問1

社会福祉における「エコソーシャルな視点」について、例をあげて述べよ。

得点

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:社会福祉原論)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問2

- 高齢者福祉における政策と方法について述べよ。

得点

2019年度 大学院(修士課程)入学試験問題

(社会学研究科 社会福祉学専攻)

(科目名:論文試験)

2019年2月16日(土)

受験番号		氏名	
------	--	----	--

問題.

現在の日本における社会福祉の諸問題のうちの一つを取り上げ、その現状を説明したうえで、いかなる理論的探究の課題があるかについて述べなさい。字数は任意とし、解答は別添の「解答用紙」を用いること。

得点